

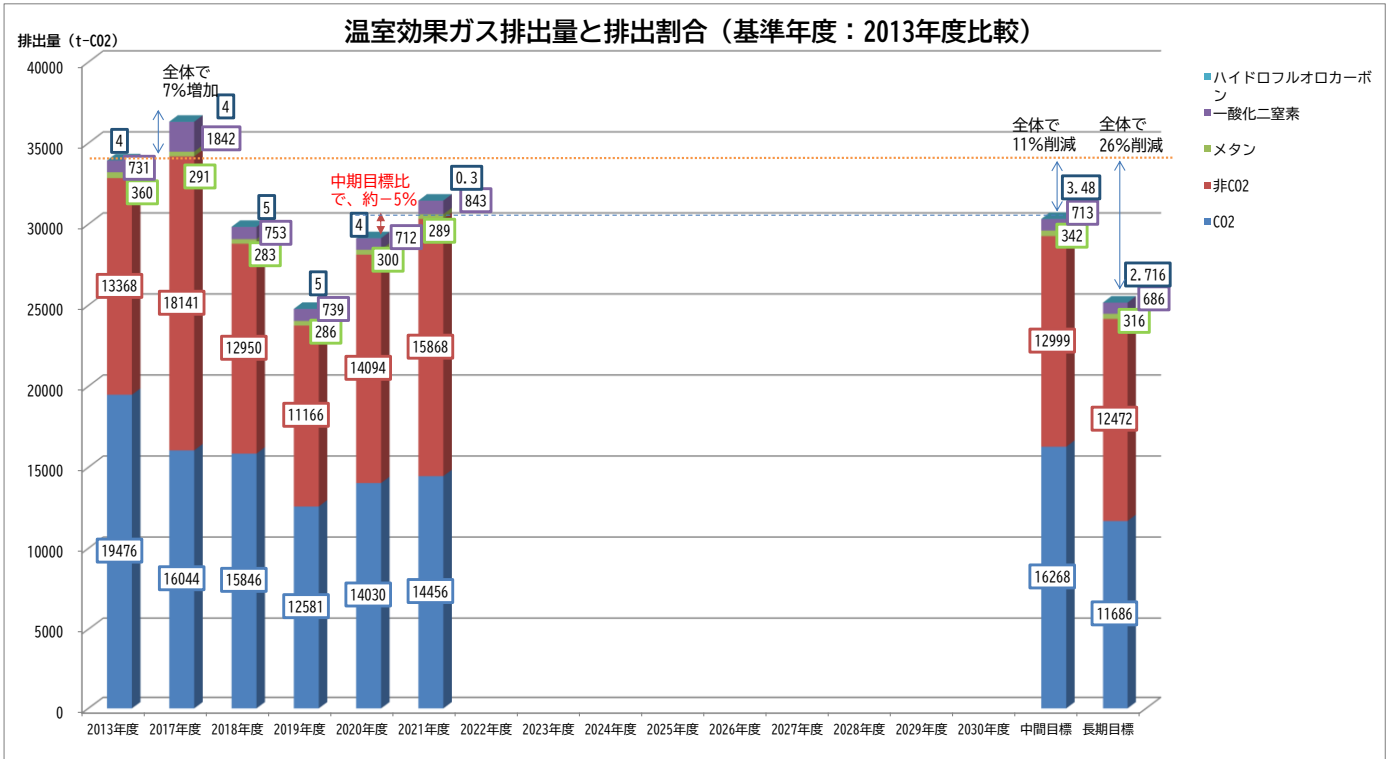
第三次中津市地球温暖化対策実行計画について

○ 長期目標（2030年度）

本市の事務事業に伴う温室効果ガスの総排出量を二酸化炭素換算で2013年度比26.0%削減する。
 エネルギー起源CO2：2013年度比40.0%削減
 非エネルギー起源CO2：2013年度比6.7%削減
 メタン：2013年度比12.3%削減
 一酸化二窒素：2013年度比6.1%削減
 ハイドロフルオロカーボン：2013年度比32.1%削減

○ 中期目標（2020年度）

本市の事務事業に伴う温室効果ガスの総排出量を二酸化炭素換算で2013年度比11%削減する。
 エネルギー起源CO2：2013年度比16%削減
 非エネルギー起源CO2：2013年度比3%削減
 メタン：2013年度比5%削減
 一酸化二窒素：2013年度比3%削減
 ハイドロフルオロカーボン：2013年度比13%削減



【温室効果ガスの増減量とその要因】

温室効果ガス種類別に見ると、エネルギー起源CO2については、基準年度比較で2030年の長期目標に向かって削減出来ている。電気使用量についても、2020年度と比較して約209千kwh/年削減しているが、排出係数の増加により排出量は増加している。非エネルギー起源CO2については廃棄物の焼却に伴う温室効果ガスで増加傾向にあり、今後より一層の廃プラ類の焼却量を削減する必要がある。2021年度の排出量は、2020年度の中間年度から全体で約8%増加しており、コロナ禍における施設の運用基準の変更や利用制限の緩和によるエネルギー使用量の増加が要因と考えられる。

	第三次計画期間														主な排出源		
	基準年度 2013年度	2017年度	2018年度	2019年度	中間年度 2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度		目標年度 2030年度	
総務部	766	417	387	312	388	445										本庁舎の電気・燃料、車の使用	
企画観光部	-	268	246	185	211	208										観光施設等の電気・燃料の使用	
福祉部	848	838	801	697	763	816										教育福祉センター、保育所、豊寿園等の電気・燃料の使用	
生活保健部	18,584	22,237	17,007	14,465	17,679	19,179										廃棄物の焼却、クリーンプラザ、清掃センターの電気・燃料の使用	
商工農林水産部	137	404	365	252	265	283										ポンプ場、新博多町交流センター等の電気・燃料の使用	
建設部	182	143	145	108	122	159										公園等の電気・燃料の使用	
上下水道部	2,604	2,503	2,531	2,061	2,386	2,674										終末処理場、浄水場等の電気・燃料の使用	
三光支所	642	518	507	350	333	297										庁舎、福祉施設、観光施設等の電気・燃料の使用	
本郷馬渡支所	986	914	818	656	673	431										庁舎、福祉施設、観光施設等の電気・燃料の使用	
耶馬溪支所	847	1,011	816	678	675	840										庁舎、福祉施設、観光施設等の電気・燃料の使用	
山国支所	1,559	1,244	1,002	823	908	1,032										庁舎、福祉施設、観光施設等の電気・燃料の使用	
教育委員会	3,295	3,106	2,460	1,960	2,214	2,450										学校、給食センター、公民館等における電気・燃料の使用	
消防本部	251	261	258	204	220	339										消防署の電気・燃料、車の使用	
市民病院	1,951	2,453	2,487	2,073	2,301	2,298										病院の電気・燃料等の使用	
その他	7	4	7	5	2	5										車の使用	
計	32,659	36,323	29,837	24,828	29,140	31,456	0	0	0	0	0	0	0	0	0	t-CO2	
目標値	33,939				30,325											25,163	t-CO2
施設数	362 (2016年度)	360	359	364	362	348	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※基準年度総排出量については、計画策定時に排出係数を国の最新マニュアルで算定し直した結果を目標値の欄に記載（総計のみ）。